

令和8年5月14日

報道関係者 各位

(照会先)
全国健康保険協会山形支部
企画総務部企画総務グループ
担当:星野
電話:023-629-7225

健康経営への取り組みが、従業員の定着につながる！

近年、少子高齢化による労働人口の減少により、特に中小企業においては、労働力の維持・確保が難しくなっています。

その課題への対応策の1つとして「健康経営」が推奨されており、全国健康保険協会(協会けんぽ)山形支部においても「やまがた健康企業宣言」の登録拡大を進め、事業所の健康課題解決に向けたサポートを行っています。

この度、健康経営への取り組みの有無により従業員の定着率に影響があるのか調査を行い、県内の事業所間において有意な差が生じていることが判明しましたので、報告いたします。

調査結果

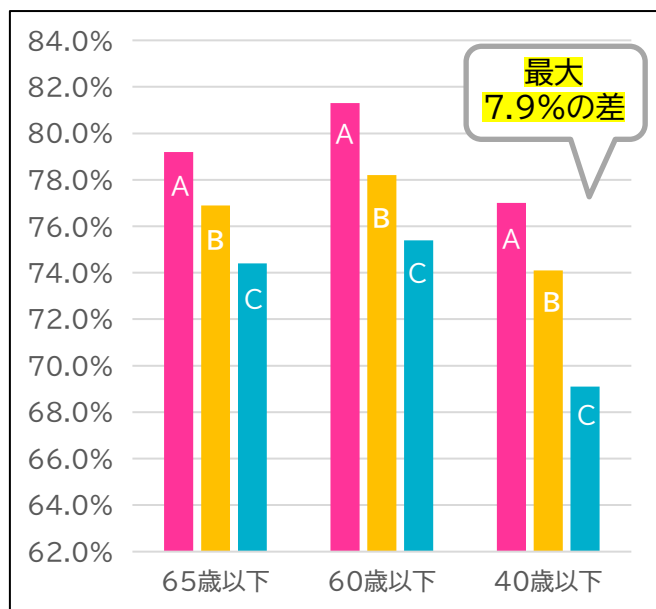
※健康経営優良法人…日本健康会議が特に優良な健康経営を実践しているとして認定した法人。「大規模法人部門」と「中小規模法人部門」の2つの部門が設けられている。認定制度創設は経済産業省である。

- やまがた健康企業宣言に登録し、健康経営優良法人※の認定を受けた事業所においては、やまがた健康企業宣言の登録をしていない事業所と比較して、従業員の定着率が高いことがわかった。
- 今回調査した3つの年齢区分すべてにおいて、健康経営優良法人認定事業所>やまがた健康企業宣言のみ登録の事業所>健康企業宣言の登録のない事業所という結果であり、健康経営の取り組みが従業員の定着率に有意に影響していることがわかった。
- 特に、40歳以下の年代では、やまがた健康企業宣言登録事業所かつ優良法人認定事業所においては、やまがた健康企業宣言登録をしていない事業所と比較して、定着率が7.9%差があり、統計学的なオッズ比による比較の結果、1.5倍も従業員の定着率が高いことがわかった。

(表1)

年度末年齢 (2023年度末)		65歳以下	60歳以下	40歳以下
以前 から 宣言 あり	A 優良法人2026 認定あり	79.2%	81.3%	77.0%
	B 優良法人2026 認定なし	76.9%	78.2%	74.1%
C 宣言なし		74.4%	75.4%	69.1%
A-C		4.8%	5.9%	7.9%
B-C		2.5%	2.8%	5.0%
A-B		2.3%	3.1%	2.9%

(図1)



また、A(以前からやまがた健康企業宣言登録しており、健康経営優良法人2026の認定事業所)は、どの年齢区分においても最も定着率が高い結果となり、特に40歳以下の年齢区分におけるAとCの差は7.9%であった。(図1参照)

さらに、A~Cで定着率の差について比較(X²検定)すると、どの年齢区分においてもp<0.001であり、有意に高いことが認められた。最も大きく差があった40歳以下におけるAとCの比較では、Aが1.5倍高い結果であることがわかった。(それぞれのオッズ比、95%信頼区間等、詳細は別表を参照)

(表2)

	65歳以下	60歳以下	40歳以下
A 優良法人認定事業所 (対 C 宣言なし事業所)	1.31倍	1.41倍	1.50倍
B 宣言登録事業所 (対 C 宣言なし事業所)	1.14倍	1.17倍	1.28倍
A 優良法人認定事業所 (対 B 宣言登録事業所)	1.15倍	1.21倍	1.17倍

考察

少子高齢化が進行しているなか、労働力の維持・確保につながる経営手法として「健康経営」が声高に叫ばれておりますが、今回の調査によって、山形県内の事業所間における健康経営への取り組みの有無が、従業員の定着率に有意に影響していることがわかりました。

また、定着率の高いAの区分の事業所規模をみると、中小規模の事業所も含んでいることから、健康経営の取り組みは事業所規模に関係なく、定着率に有意に影響することもわかりました。(図2参照)

さらに、年齢区分が下がるにつれて定着率の差が大きくなっていることから、健康管理に関与している会社なのか、働きやすい職場環境を整備している会社なのか、特に若い年齢層が働くうえで大きい判断基準となっていることが推察されます。

3月に公表された健康経営優良法人についても、申請数・認定数ともに年々増加し、多くの事業所にて健康経営の取り組みへの関心が広がっていることがうかがえます。

今後も協会けんぽ山形支部では、「やまがた健康企業宣言」事業の推進を通して、健康経営に取り組む事業所のサポートに努めてまいりますので、この度の調査結果について報道いただき、健康経営の推進が会社の労働力の確保にもつながるということをより広くご周知いただき、山形県内の健康経営への取り組みの機運醸成にご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。

調査の詳細

【調査にあたっての各種定義】

- 本調査における「宣言登録事業所」とは、やまがた健康企業宣言に2023年1月末時点で登録を行っている事業所とする。
- 定着率の計算は以下の通り。
2023年1月時点で現存かつ2026年1月時点で現存の被保険者数/2023年1月時点で現存の被保険者数×100（単位：%）
- 年度末年齢は2023年度末での年齢を指す。
- 定年後再雇用などで、健康保険の記号番号が異なる同一人物は今回考慮しない。

対象とした事業所数、被保険者数は以下の通りです。

【対象事業所数】

		事業所数
やまがた健康 企業宣言あり (2023年1月以前から)	A(かつ健康経営優良法人2026認定あり)	351社
	B(かつ健康経営優良法人2026認定なし)	1,093社
C(やまがた健康企業宣言なし)		18,499社

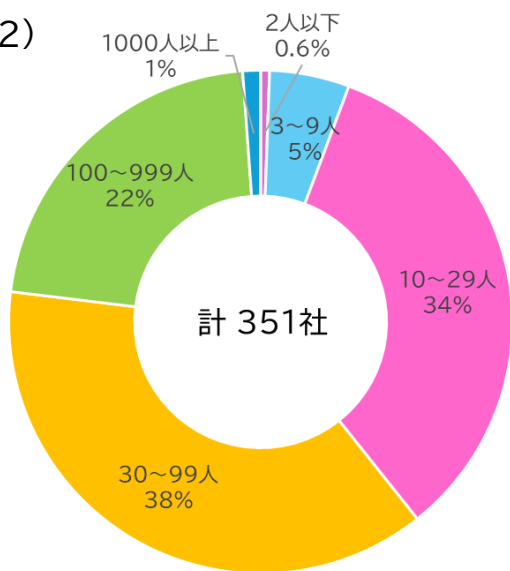
※抽出日(2026年3月23日)時点

【対象被保険者数】

年度末年齢 (2023年度末)		65歳以下	60歳以下	40歳以下
宣言 あり	A 優良法人2026 認定あり	35,048人	31,349人	13,405人
	B 優良法人2026 認定なし	42,968人	38,489人	16,465人
C 宣言なし		126,252人	111,537人	44,508人

【Aに該当する事業所の規模】

(図2)



今回、Aに該当する事業所(以前よりやまがた健康企業宣言に登録し、かつ健康経営優良法人2026の認定を受けた事業所)の事業所規模は左図の通りです。

最も多い割合を占めるのは、30~99人規模の事業所で、次いで10~29人となり、100人未満の事業所が4分の3以上であることがわかります。

また、10人未満の小規模な事業所も、5%超の割合を占めており、規模の大きい事業所だけではなく、少人数でも以前から健康経営に取り組み、健康経営優良法人の認定を受けている事業所があることがわかります。

別表

【クロス表】

65歳以下

	2026現存		2026喪失		P
	人数	%	人数	%	
A	27,752	79.2%	7,296	20.8%	<.001
C	93,989	74.4%	32,263	25.6%	

	2026現存		2026喪失		P
	人数	%	人数	%	
B	33,028	76.9%	9,940	23.1%	<.001
C	93,989	74.4%	32,263	25.6%	

	2026現存		2026喪失		P
	人数	%	人数	%	
A	27,752	79.2%	7,296	20.8%	<.001
B	33,028	76.9%	9,940	23.1%	

60歳以下

	2026現存		2026喪失		P
	人数	%	人数	%	
A	25,472	81.3%	5,877	18.7%	<.001
C	84,120	75.4%	27,417	24.6%	

	2026現存		2026喪失		P
	人数	%	人数	%	
B	30,102	78.2%	8,387	21.8%	<.001
C	84,120	75.4%	27,417	24.6%	

	2026現存		2026喪失		P
	人数	%	人数	%	
A	25,472	81.3%	5,877	18.7%	<.001
B	30,102	78.2%	8,387	21.8%	

40歳以下

	2026現存		2026喪失		P
	人数	%	人数	%	
A	10,322	77.0%	3,083	23.0%	<.001
C	30,739	69.1%	13,769	30.9%	

	2026現存		2026喪失		P
	人数	%	人数	%	
B	12,194	74.1%	4,271	25.9%	<.001
C	30,739	69.1%	13,769	30.9%	

	2026現存		2026喪失		P
	人数	%	人数	%	
A	10,322	77.0%	3,083	23.0%	<.001
B	12,194	74.1%	4,271	25.9%	

【オッズ比】

65歳以下

	OR	95%信頼区間	
		下限	上限
A-C	1.306	1.269	1.344
B-C	1.141	1.112	1.17
A-B	1.145	1.106	1.185

60歳以下

	OR	95%信頼区間	
		下限	上限
A-C	1.413	1.369	1.458
B-C	1.17	1.138	1.203
A-B	1.208	1.163	1.253

40歳以下

	OR	95%信頼区間	
		下限	上限
A-C	1.5	1.434	1.569
B-C	1.279	1.228	1.331
A-B	1.173	1.112	1.237